

ご挨拶



2023年新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。昨年は日本フットケア技術協会（JAFTA）の活動に対し多大なるご支援を賜り、心より御礼申し上げます。本年も変わらぬご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

コロナ禍の影響は依然として残るものの、研修会の実施や会報誌の発行など、JAFTAの事業が滞りなく行われていることは、みなさまのご協力に負うところが大きく、心からの感謝を申し上げます。また、吉田朋子広報委員長のもとホームページを10年ぶりに改定し、JAFTA衛生基準のページではCOVID-19に対応した内容も盛り込みました。是非ご活用ください。

日本フットケア技術協会会長 河合 修三

未だ新型コロナウイルス感染症との戦いが続いており、インフルエンザとの同時流行も懸念されております。一方で、オミクロン株は従来株と比べて重症化率が低い傾向にあることなどから、感染症法上の位置づけを春から「5類」に移行する方針が示されました。

また、ウクライナ情勢によるエネルギー価格や物価の高騰、欧米との金利差などに伴う円安の進行は日本経済に大きな打撃を与え、社会の変化がさらに加速し、将来に向けた不安を感じていらっしゃる方は少なくないと思われま。

こうした急速に変化していく状況の中、JAFTAのミッションであるフットケアを通じて国民の皆様の健康寿命の延伸に貢献するために「ともに学ぶ仲間がいる」ことは、力強い心の支えになると考えております。

本年が、JAFTAの会員の皆様にとって素晴らしい年となりますよう、そして、皆様のご健康とお幸せを祈願して新年の挨拶とさせていただきます。